

～ 健 口 と 輝 く 笑 顔 の た め に ～ JAPAN DENTAL HYGIENISTS' ASSOCIATION

歯科衛生だより

発行人／武藤 智美
発 行／公益社団法人日本歯科衛生士会
〒169-0072 東京都新宿区大久保2-11-19
TEL.03(3209)8020 FAX.03(3209)8023
<https://www.jdha.or.jp/>

2026 October vol.95

進化する補綴歯科治療の最前線と
これからの時代に歯科衛生士へ期待すること

東北大学大学院歯学研究科
口腔システム補綴学分野

依田 信裕

1.はじめに:補綴歯科治療とは?

補綴歯科治療とは、むし歯や歯周病などによって失われた歯やその周囲の組織を、「補綴装置」と呼ばれる人工物(クラウン、ブリッジ、義歯(入れ歯))を用いて補う治療法です(図1)。



図1 歯の欠損に対する補綴歯科治療の例

補綴歯科治療の本質的な意義は、かみ合わせ(咬合・咀嚼機能)を回復することにとどまらず、見た目の美しさ(審美性)、会話のしやすさ(発音)、飲み込む(嚥下)機能を整えることにあります。補綴歯科治療によりこれらの口腔機能を回復することは、患者が社会的なつながりを保ち、自立した生活を送るための基盤、すなわち生活の質(QOL:Quality of Life)を維持・向上させるうえで極めて重要です。

近年、口腔機能の低下が全身の衰弱へとつながるメカニズムが明らかになりつつあります。口腔領域では、健康と機能障害の間に位置する軽微な衰えとして「オーラルフレイル(口腔の虚弱)」が注目されており、これが進行すると「口腔機能低下症」へ移行するとされています。口腔機能の低下や食環境の悪化を放置すると、低栄養から筋肉量が減少する「サルコペニア」を誘発し、身体的・社会的なフレイル(全身や環境の虚弱)を招く悪循環に陥るとも言われています¹⁾。

したがって、定期的な口腔機能管理に加え、歯の欠損などによりかみ合わせの不具合が生じた際には、早期に補綴歯科治療を行う「先制的予防介入」が重要となります。

特に咀嚼機能の喪失と認知機能の低下との関連が指摘されています²⁾。咀嚼運動は脳血流の促進や神経活性化をもたらすため、咬合・咀嚼機能の喪失は認知症のリスク因子とされています。すなわち、適切な補綴歯科治療による咬合・咀嚼機能の回復は、認知機能低下を抑制する有力な先制的予防手段となり得ます。特に認知症の前駆状態である軽度認知障害(MCI)の段階において、その重要性は高いです。高齢者が自立した豊かな人生を維持するためには、補綴歯科治療による口腔機能の再建と管理が果たす役割は極めて大きいと言えます。

2.補綴装置製作におけるデジタル化の進展

近年のデジタル技術の進展に伴い、歯科医療分野でも「デジタルデンティストリー(コンピュータを活用した歯科治療)」が急速に普及しています。補綴歯科治療においてその中核を担うのが、口腔内スキャナ(Intraoral Scanner:IOS)を用いた印象採得(歯の型取り)と、CAD/CAM(コンピュータ支援設計・製造)システムです。従来の材料を用いた印象採得は、患者に嘔吐反射や不快感を与えることがありましたが、IOSは小型カメラでのスキャンのみで迅速かつ高精細な口腔内の三次元データを取得できるため、患者の身体的・精神的負担を大きく軽減させることができます。現在はインレーやクラウン、インプラントの印象採得に対して広く臨床応用されており、高い適合精度をもつ補綴装置の製作に寄与しています。

さらに、IOSは歯科衛生士が行うブラッシング指導においても有効です。口腔内を染め出した後にIOSで記録することで、みがき残しの状態をモニター上で可視化し、患者と共有できます。視覚的に理解しやすいため、患者のモチベーション向上に極めて効果的です³⁾(図2)。

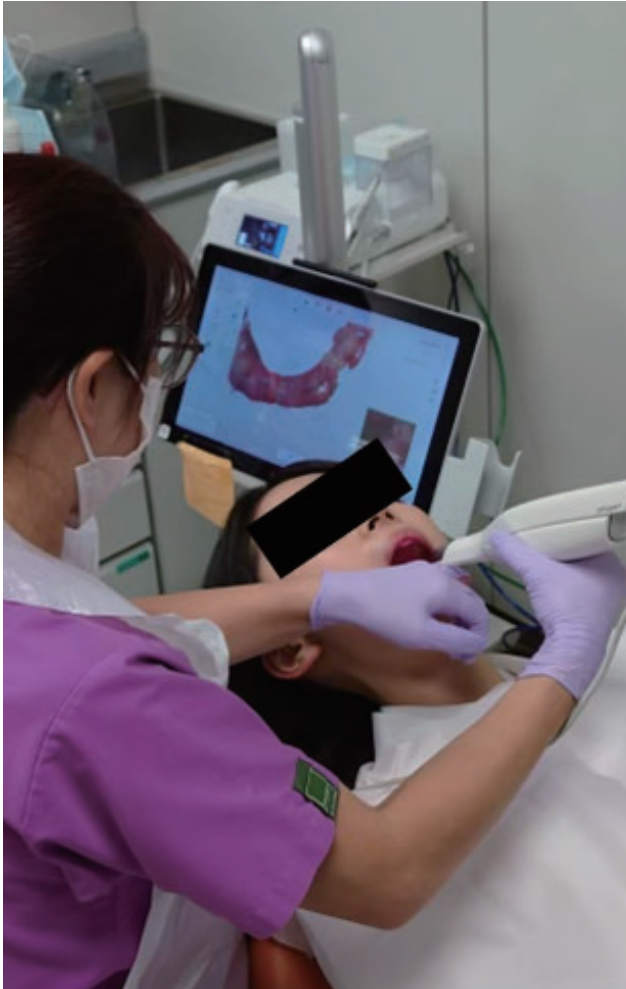


図2 口腔内スキャナを用いた歯のみがき残し部分の可視化

近年では、総入れ歯(全部床義歯)の製作において三次元(3D)プリンティング(積層造形)技術の活用が進んでいます。この3Dプリント製の全部床義歯(3Dプリント有床義歯)は、従来の複雑な技工作業工程をデジタル化することで、患者の通院回数の減少や、高い適合精度をもつ義歯の提供を可能としています。また、3Dプリント有床義歯の樹脂材料の適合性や機械的耐久性についても、現在も改良が進められています。さらに、2025年には液槽光重合方式を用いた3Dプリント有床義歯が保険収載され、最先端のデジタル歯科治療がより身近な選択肢となっています(図3)。

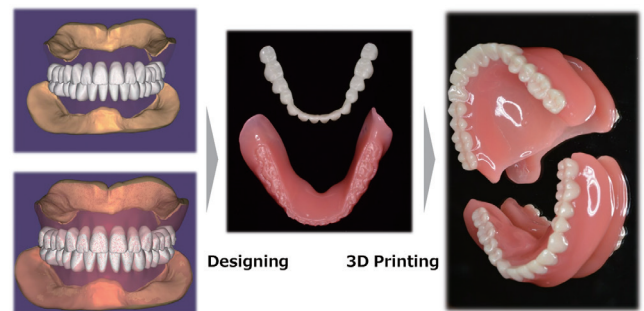


図3 デジタル技術により製作される全部床義歯(3Dプリント有床義歯)

一方、部分入れ歯(部分床義歯)の製作においても、臨床応用を見据えたデジタル技術に関する研究が数多く進められており⁴⁾、その適応拡大が期待されています。

デジタル技術により製作された義歯は、三次元造形データを永続的に保存できることも大きな利点です。例えば、訪問診療の現場や災害時に義歯を紛失・破損した場合でも、印象採得をやり直すことなく同一の義歯を迅速に再製作でき、義歯が使えない期間を最小限に抑えることが可能となります。

3. メンテナンス、多職種連携診療における歯科衛生士の役割

口腔内に装着された補綴装置、ならびにそれらを支える歯やインプラントのメンテナンスにおいて、歯科衛生士による口腔衛生指導、動機付け(行動変容)は不可欠です。近年では、行動変容を促すツールとして様々なアプリケーションも開発されており⁵⁾、今後の発展と臨床応用が期待されています。インプラント補綴装置のメンテナンスにおいては、患者への清掃指導のみならず、「患者自身が清掃しやすい形態」であるかの評価が重要です。必要に応じて、歯科衛生士の視点から補綴装置の形態修正について補綴歯科医へ提言・共有する能動的な姿勢が求められます(図4)。

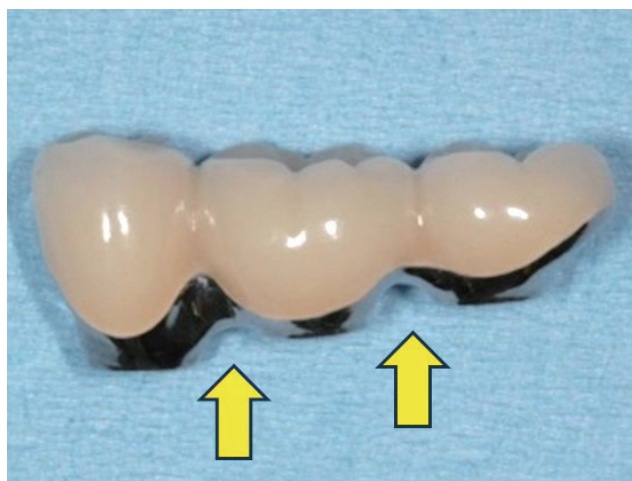


図4 歯間ブラシによる清掃がしやすい補綴装置の形態

また、誤嚥性肺炎の原因となる義歯の汚れ(デンチャーブラーク)に対しては、機械的・化学的清掃の併用が有効ですが、各現場での義歯ケアは依然として自己流になりがちです。したがって、施設ごとのマニュアル策定や他職種に対する技術指導においても、歯科衛生士の専門性に対する期待は大きいと言えます。

さらに、訪問診療の現場においては、補綴歯科治療時の誤嚥防止のための適切なポジショニング、不意のかみしめによる事故を防ぐ開口補助具の使用など、歯科衛生士には高度な安全管理能力が求められます。同時に、高齢患者の心身や生活環境の変化を最も敏感に察知できるのも歯科衛生士です。認知機能の低下を察知した際の迅速な情報共有、義歯の紛失防止策の実施、看護師や言語聴覚士と連携した適切な姿勢保持や嚥下機能の評価に基づく食事形態の提案など、多職種連携(チーム医療)のキーパーソンとしての役割が期待されています。

4.これからの労働環境の改善と復職支援

昨今、就労者の大半を女性が占める歯科衛生士職では、ライフイベントによる離職や労働環境上の制約により、慢性的な人材不足と潜在的有資格者の復職が進まないという

ジレンマが存在しています。この課題を解消するためには、経営者による労働環境の改善への取り組みに加え、行政や教育機関による復職支援の充実が求められます。具体的には、最新デジタル機器に対応した実技講習の提供や、離職者のみならず現役歯科衛生士も対象としたリカレント教育(学び直し)の環境整備が重要です。すなわち、現役の歯科衛生士自身も、エビデンスに基づく臨床業務を遂行するために、継続的な自己研鑽が不可欠となります。近年では、各種学会において「認定・専門歯科衛生士制度」等の導入が進み、高い専門性を発揮できる仕組みが整いつつあります。これらの制度を実効的なものとするためには、歯科衛生士がキャリアを継続しやすい社会的な構造課題の解決が不可欠です。

5.まとめ

補綴歯科臨床において、歯科衛生士は治療前から補綴装置装着後のメンテナンスに至るすべてのフェーズで中核を担う高度専門医療職です⁶⁾。補綴歯科治療の目的は、単に咀嚼機能を回復するだけでなく、食の喜びを取り戻し、口腔を起点とした全身のフレイル予防を通じて、患者の自立した豊かな人生を支えることにあります。その達成において、歯科衛生士が果たすべき役割は極めて大きいと言えます。

超高齢社会の中、急性期病院から訪問診療、介護施設に至る各臨床現場で患者を支える歯科衛生士は、我が国の健康長寿社会を牽引する存在です。進化するデジタル医療を柔軟に取り入れつつ、患者の細かな変化を察知する高い臨床観察力を発揮し、国民の健康増進とQOL向上のために、補綴歯科医との強固なパートナーシップのもとで協働を深めていくことが期待されます。

参考文献

- 1) 飯島勝矢:虚弱・サルコペニア予防における医科歯科連携の重要性: ~新概念『オーラル・フレイル』から高齢者の食力の維持・向上を目指す~,日本補綴歯科学会誌,7(2):92-101,2015.
- 2) 上田貴之,釘宮嘉浩,堀部耕広:高齢者の認知機能と口腔機能,日本補綴歯科学会誌,12(2):129-134,2020.
- 3) Doi K, Yoshiga C, Kobatake R, Kawagoe M, Wakamatsu K, Tsuga K:Use of an intraoral scanner to evaluate oral health,Journal of Oral Science,63(3):292-294,2021.
- 4) 田坂彰規,山下秀一郎:デジタルデンティストリーのパーシャルデンチャーへの応用 ―研究・臨床・教育での試み―,日本補綴歯科学会誌,14(1):10-16,2022.
- 5) 菅野太郎,石山希里香,中村圭祐:新時代の歯周治療NEW DESIGNED PERIODONTAL THERAPY 4 患者用アプリ「ベリミル」開発の背景とその臨床的意義,歯界展望,144(1):2-9,2024.
- 6) Jones JD,Snyder NC:Role of the dental hygienist in the prosthodontic practice,Journal of Prosthetic Dentistry,52(6):885-888,1984.

全国各地から 青森県歯科衛生士会

AOMORI

令和7年度地域歯科衛生活動事業助成実施報告

～高齢者施設職員への口腔ケアに関するアンケート調査 および口腔健康管理に関する普及啓発活動報告～



一般社団法人青森県歯科衛生士会が行った高齢者施設職員に対する事業が終了しましたので報告します。

事業の目的

令和6年度の介護報酬改定により、介護保険の介護施設系サービスにおいて、口腔衛生管理体制整備が義務化され基本サービスに組み込まれました。口腔衛生管理業務は、施設内だけでなく、外部の歯科医師や歯科衛生士との連携が必要となります。しかし、当地域において施設で活動している歯科衛生士は少なく、高齢者施設における口腔衛生管理に関する情報も少ないため、高齢者施設職員に対し、口腔ケアに関するアンケート調査および歯科衛生士が行う口腔健康管理※に関する普及啓発事業を行うことにいたしました。

※口腔機能の回復および維持・増進にかかわるプロフェッショナルケアの総称

事業活動内容

1. 高齢者施設職員アンケート調査の実施にあたり、各施設へ電話で依頼し、協力の了承が得られた介護老人保健施設7施設、特別養護老人ホーム14施設、通所介護・短期生活介護事業所1施設の職員を対象に調査を行いました。アンケートは627名に配布し、531名から回答を得ました。
2. アンケートは「口から食べる」を支える～ムセと誤嚥に関する意識調査～に関する内容、施設で行う口腔ケアに関する内容および高齢者施設で歯科職種（歯科医師・歯科衛生士）が関わる口腔ケアの勉強会に関する内容としました。
3. 施設職員への研修会は、研修会を希望した5施設に対して計6回行いました。研修会の内容は、口腔ケアの基礎知識、介助者の歯みがきの仕方、義歯の種類と取扱い方について行いました。



研修会の様子1



研修会の様子2

研修会を希望しなかった施設については、施設管理者を対象に、施設における口腔衛生管理の実施状況について聞き取り調査を行いました。聞き取りに応じた施設は5施設でした。対応者は施設管理者であることが多く、口腔衛生管理に関する詳細な内容については把握されていない場合もありました。

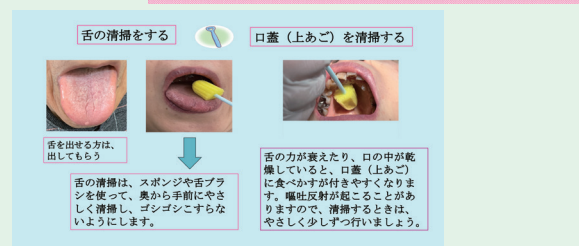
4. 普及啓発としてのパンフレット作成は、「高齢者の『食べる』を支えるPartⅡ」を、社会福祉士・介護支援専門員、歯科医師、訪問看護師、薬剤師、栄養士、歯科衛生士の視点で執筆してもらいました。



「高齢者の『食べる』を支えるPartⅡ」

『介護保険施設の口腔衛生管理』は、口腔ケアの基礎知識、口腔内スクリーニングの仕方、介護保険上における口腔関連サービスについての内容としました。また、口腔ケア勉強会を希望されない施設が多く、『要介護高齢者の口腔ケア』の仕方（ワンポイント）についてはナレーション付きでCDを作成し、配布しました。

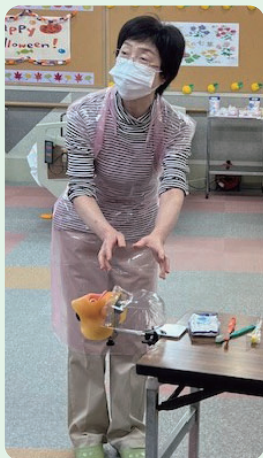
要介護高齢者の口腔ケア



『要介護高齢者の口腔ケア』の仕方（ワンポイント）

得られた成果

高齢者施設職員アンケート調査の結果から、口腔ケアを強化することにより、「誤嚥性肺炎の予防になること」「口腔内のトラブルを防止できること」「口からおいしく食べられること」等の回答があり、口腔ケアの必要性を感じていることがわかりました。口腔ケアの方法については、口腔内の確認やケアの方法について、理解が得られました。特に、困難な事例については、直接指導を受けたことにより、口の開け方、口腔ケア用品の使い方など理解が深められました。



研修会の様子3



研修会の様子4



研修会の様子5

今後の課題と展望

口腔衛生管理体制の整備状況については、協力歯科医師により行われているとの回答がありました。しかし、アンケート結果を見ると、歯科医師や歯科衛生士などの歯科職種の関わりが少なく、施設内での勉強会が行われているかどうか、把握していない職員もいました。現場で直接関わる職員に、歯科職種が関わる必要性や、口腔内に関する知識の伝達について、周知方法の検討と広報活動が必要であると考えます。

(一般社団法人青森県歯科衛生士会
専務理事 杉山祐美子)



歯科用



独自成分配合で、
フッ素滞留性が
約3倍!



**根面のリスクを
トータルでケアするう蝕予防ハミガキ**

Check-Up rootcare α

医薬部外品
販売名: チェック・アップR Ba、内容量: 90g、メーカー希望価格/個: ¥950円(税抜) ※1 塩化カルシウム(安定剤)・無水ピロリン酸ナトリウム(清掃助剤) ※2 旧製品比較 データ: ライオン(株)研究所による牛歯根象牙質切片を用いたフッ素滞留量の定量実験、N=4 ●フッ化物高濃度配合品(1450ppmF)の6才未満への使用は控え、子供の手の届かない場所に保管してください。



ライオン歯科材株式会社 株式会社モリタ
〒111-8644 東京都台東区蔵前1-3-28 TEL.03(6739)9012





メルサーージュ エピック 2in1 NEO
歯科用多目的超音波治療器

**超音波スケーラーとパウダーデバイス
2つの機能を搭載**



標準医院価格: 一式、¥750,000
販売名: メルサーージュ エピック 2in1 NEO
一般名称: 歯科用多目的超音波治療器
管理医療機器 認証番号 307ALBZX00024A01
特定保守管理医療機器

掲載の価格は2026年8月現在の標準医院価格(消費税抜き)です。

噛む、笑う、生きる、を支える。



株式会社 松風

〒605-0983 京都市東山区堀堀上高松町11
お客様サポート窓口 TEL.075-778-5482
受付時間 8:30~12:00 12:45~17:00 (土曜休)

口腔機能低下の原因を探る!

「食事中にむせることが増えた」「固いものが食べにくくなった」「滑舌が悪くなった」と感じたことはありませんか。こうした変化は誰にでも起こりますが、「口腔機能低下症」のサインかもしれません。

口腔機能低下症とは

口腔機能低下症とは、噛む力(咀嚼^{そしゃく})、飲み込む力(嚥下^{えんげ})、舌の動き、唇の動き、頬の動き、唾液の分泌など、口のさまざまな機能が複合的に低下した状態です。2018年に歯科保険診療に導入された比較的新しい概念で、高齢になるほど発症しやすいとわかっていますが、「年だから…」と諦める必要はなく、生活習慣の見直しや適切なケアで改善・維持することが可能です。

歯科医院では歯の治療や口を清潔に保つだけでなく、「噛む」「飲み込む」「話す」といった口の機能を維持・向上させる支援も行っています。

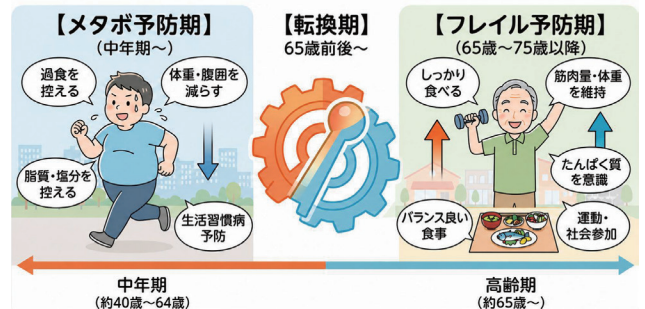
注意したい原因「低栄養」

口腔機能低下症の原因の一つに低栄養があります。噛みにくさや飲み込みにくさから食事量や種類が減ると、体に必要な栄養素(たんぱく質・ビタミン・ミネラル)が不足し、口のまわりの筋肉が衰え、さらに食べにくくなるという悪循環に陥ります。

筋肉の材料となるたんぱく質が不足すると、唇や舌、頬、の

どなど飲み込みにかかわる筋肉が衰えて口腔機能低下が進みやすくなります。「肉や魚を食べる量が減った」「食事が1〜2食になりがち」という方は注意が必要です。また、半年で体重が2〜3kg以上減っている場合は低栄養のサインかもしれません(図1)。

メタボ予防からフレイル予防へのギアチェンジ



※本イラストは一般的な栄養の考え方を提示するものです。持病のある方は主治医にご相談ください。

図1

社会的要因も大きく影響

口腔機能低下症の原因は体だけでなく、社会的な環境も大きく影響します。

一人での食事は食欲が湧きにくく、栄養が偏りがちです。人との交流が少ないと会話の機会が減り、口のまわりの筋肉



予後歯科をすべての人に



ソニックアー コードレス パワーフロッサー3000

×型水流[®]で歯間の食べかす・汚れもスッパリ爽快！
手軽に使えるお手入れしやすいコードレスモデル

本体に2種類のノズルが付属
口内全体を徹底的に洗浄したい方に
カドストリームノズル



強いパワフルな水圧がお好みの方に
スタンダードノズル

※×型水流はカドストリームノズル利用時のみです。

●仕様および外観は、製品改良のため予告なく変更することがありますので、予めご了承ください。
●ご使用に際しましては、製品添付の取扱説明書を必ずお読みください。

輸入元 株式会社フィリップス・ジャパン
販売 株式会社モリタ 大阪本社：大阪府吹田市重水町3-33-18 〒564-8650 T 06.6380 2525
東京本社：東京都台東区上野2-11-15 〒110-8513 T 03.3834 6161

お問合せ お客様相談センター＜歯科医療従事者様専用＞ T 0800.222 8020（フリーコール）
www.dental-plaza.com

天然歯本来の歯面を ノンフッ素歯面クリーニング

- ☐ ホワイトニング前のクリーニングに
- ☐ 補綴物装着前の清掃に
- ☐ 矯正用のブラケット装着前に



アドネスト ファイン
歯面研磨材（仕上げ研磨）
ノンフッ素
ピーチフレーバー



アドネスト コース
歯面研磨材（粗研磨）
ノンフッ素
ライチフレーバー

各種歯面処置前のクリーニングにご使用いただくことにより、天然歯本来の歯面を提供し、処置の効果を最大限発揮しうる環境を整えるプロケア用のペーストです。

アドネスト ファイン

- 仕上げ研磨材（一般的名称：歯面研磨材）
- 一般医療機器 医療機器届出番号 13B1X00154000022

アドネスト コース

- 粗研磨材（一般的名称：歯面研磨材）
- 一般医療機器 医療機器届出番号 13B1X00154000023

※ご使用の際には取扱説明書をよく読んでお使いください。 ACAF2503

製造販売業者

 **ネオ製薬工業株式会社**

〒150-0012 東京都渋谷区広尾3丁目1番3号
Tel. 03-3400-3768（代） Fax. 03-3499-0613
お問い合わせ ☎ 0120-07-3768

を使うことも少なくなります。

さらに、外出機会の減少は歯科受診が遠のき、むし歯や歯周病、義歯の不具合などに気付きづらくなります。加えて、治療費への経済的な不安から受診を控えるケースも見られます。

* 歯科訪問診療や助成制度が利用できる場合もありますので、市区町村や地域包括支援センターへ相談してみましょう。地域のサロンや体操教室など、人とのつながりを保つことも口の健康につながります。



図2 オーラルフレイル概念図 一般市民向け

出典：一般社団法人日本老年医学会、一般社団法人日本老年歯科医学会、一般社団法人日本サルコペニア・フレイル学会
「オーラルフレイルに関する3学会合同ステートメント」2024年4月1日

全身の病気との関係

糖尿病、脳卒中、パーキンソン病などの全身疾患が口の機能に影響を与えることもあります。たとえば糖尿病では歯周病が悪化しやすく、歯周病は血糖コントロールを悪化させることが知られています。全身の健康と口の健康は密接につながっているのです。

「食事に時間がかかる」「食べる量が減った」「噛みにくい」「むせやすい」と感じたら、かかりつけ歯科医院に相談してください。

口の健康は、おいしく食べる楽しみと生きがいを支える大切な土台です。定期的に歯科医院で口の状態を確認し、いつまでもおいしく食べられる口を守っていきましょう。

オーラルフレイル ～小さな変化を見逃さないで～

お口の機能の些細な衰えが積み重なり、やがて口腔機能低下症や全身の虚弱(フレイル)へとつながっていく過程を「オーラルフレイル」と呼びます。初期サインとされる5項目のうち、2つ以上当てはまる方はオーラルフレイルの状態です(図2)。

進行すると食べられるものが減って低栄養となり、全身の筋力や活力も低下します。「年のせいだから仕方ない」と放置せず、早めにかかりつけ歯科医院へ相談しましょう。

(公益社団法人日本歯科衛生士会
在宅・施設口腔健康管理委員会)

月刊 デンタルハイジーン 別冊

超音波デブライドメントの 根拠と手技がわかる本

加藤雄大・小森朋栄 編著

超音波デブライドメントの
「なぜやる」と「どうやる」が全部わかる!

本別冊では、超音波スケーラーを用いたデブライドメント=超音波デブライドメントの理論的背景となる「根拠」を解説するとともに、基本や症例に応じた活用法などの「手技」をビジュアルに紹介!

- AB判 / 120頁 / カラー
- 定価 3,960円(本体 3,600円+税10%)
- 注文コード 390770



病院と診療所・在宅医療をつなぐ 周術期口腔健康管理 医科歯科連携に必要な知識と実践例

公益社団法人日本歯科衛生士会 監修
松浦信幸・大屋朋子 編著

周術期口腔健康管理を軸として、
病院と地域をつなぐ歯科衛生士になるための
実践テキスト

病院内の周術期口腔健康管理にとどまらず、地域の歯科診療所や在宅療養支援の現場を含めた医科歯科連携の実践のためのテキスト。

- A4判 / 200頁 / 2色刷り
- 定価 6,050円(本体 5,500円+税10%)
- ISBN978-4-263-42349-3



医歯薬出版株式会社

〒113-8612 東京都文京区本駒込1-7-10
TEL03-5395-7630 FAX03-5395-7633

<https://www.ishiyaku.co.jp/>

SUNSTAR

SODATECO[®]
ソダテコ

ソダテコ こどもオーラルケア

しまじろうと いっしょに歯みがき



おうち環境を育むために。今しかできない贈り物、一生ものの贈り物。
ソダテコは、成長に合わせたラインナップでお子さまの歯みがき習慣をサポートします。

年齢に応じたフッ化物配合ハミガキ フッ化物イオン濃度と使用量^{※2}

 6ヶ月～	米粒程度 (1～2mm程度)	 3～5才	グリーンピース 程度 (5mm程度)	 6才～	ハブラシ全体 (1.5～2cm程度)
フッ素 900～1000ppm	 ※イメージ	フッ素 900～1000ppm	 ※イメージ	フッ素 1400～1500ppm	 ※イメージ

※1: 6歳未満へのご使用はお控えください。

※2: 4学会合同のフッ化物配合歯磨剤の推奨される利用 方法[普及版]https://www.kokuhoken.or.jp/jsdh/news/2023/news_230303.pdf(2025年12月1日アクセス)

製品についてのご質問・ご不明な点は、下記へお問い合わせください。

サンスター株式会社

〒569-0806
大阪府高槻市明田町7-1
TEL:072-682-4733(受付時間:平日9:00～17:00)
FAX:072-684-5669

Club Sunstar Pro

サンスターと医療従事者の声でつくる会員サイト

商品情報はClub Sunstar Proからご覧いただけます。



©Benesse Corporation/しまじろう
「しまじろう」は(株)ベネッセコーポレーションの登録商標です。 2602HR作成